

# 心とアートの人類史

## 目次

---

序論	心とアートの人類史	松本直子	2
----	-----------	------	---

---

## 第 1 部 アート / 技術, 心 / 身体, 自然 / 文化の分離を超えて

心・身体・社会をつなぐアート / 技術	松本直子	12
---------------------	------	----

### 土器とホモ・サピエンスの心

中園 聡, 平川ひろみ, 太郎良真妃	21
--------------------	----

### 相互浸潤する物・超自然・人

—芸術考古学の理論的視座—	石井 匠	31
---------------	------	----

---

## 第 2 部 環境・身体・社会をつなぐアート

### 縄文時代早期末～前期の漆文化とその特徴

工藤雄一郎	41
-------	----

### 人類のオセアニア拡散にともなう

#### 芸術表現の変化について

—アオテアロア（ニュージーランド）を例に—	石村 智	53
-----------------------	------	----

### 形の欠如から 3 次元へ

—ソサエティ諸島のイレズミにみられるティキの形状と信仰の変遷—	桑原牧子	61
---------------------------------	------	----

---

## 第3部 社会の複雑化とアート

社会の変化と動物表象・造形の変化 …………… 上野祥史 73

剣状刀子と剣先刀子の意義 …………… ライアン・ジョセフ 85

チャビン現象をどうとらえるか

— アンデス形成期における宗教的信仰拡散のメカニズム —

…………… 松本雄一 94

形成期のメキシコ盆地における

土器の器種と文様の変化について …………… 佐藤悦夫 106

古代メキシコのパラダイム・シフトと技術革新

— ピラミッドのフルモデルチェンジとマイナーチェンジ —

…………… 嘉幡 茂, ロベス・フリエタ 116

---

## 第4部 座談会

心とアートの考古学 — 人類にとってアートとは何か — …… 127

司会：松本直子

参加者：山極壽一，大西秀之，松木武彦

---

### ■表紙写真■

左：広畑貝塚出土の土偶（岡山大学考古学研究室所蔵，松本直子撮影），右：18世紀前半に作られたボウボウ（テュービンゲン大学博物館蔵，Museopedia, CC BY-SA 4.0 <<https://creativecommons.org/licenses/by-sa/4.0/>>, via Wikimedia Commons)

\*本研究は，MEXT 科研費 JP19H05733 の助成を受けたものです。